

# 総代のみなさまへ

2021年度 第12号 6月6日

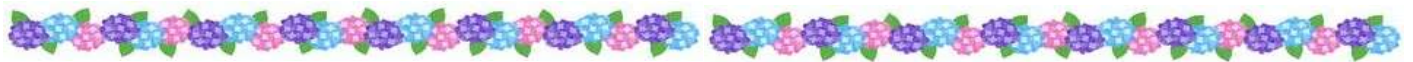


生協ひろしま 理事会

5月の春の地区別総代会議での分散会では久しぶりにみなさまからの声を直接聞くことができました。6月は通常総代会でお会いできることを楽しみにしております。

今後も実開催やオンラインなどできる形での活動に取り組み、総代のみなさまへ、ワクワク通信、ホームページ等を通して、みなさまとつながることができればと思います。

一年間ありがとうございました。新年度もどうぞよろしく申し上げます。



## **第13回理事会の報告**

理事長より、春の地区別総代会議を3年ぶりに開催し、分散会で総代のみなさまの声を聞くことができました。印象的な分散会の声として「委員会としての活動が難しくなり、長年生協を通してつながってきたのになくなるのは寂しいと思い、こーぷさーくるに移行したら、自由に活動ができとても楽しく活動をしています。」とありました。また、「生協の魅力は、仲間が集って話して、自分の想いを発信できて、地域のみなさんと一緒に喜び、想像できることです。この生協のよさをもっとひろめていってください。」との声もあり、改めて、商品だけでなく組合員活動の魅力を広報していく必要を感じました。と報告がありました。

## **第1号議案 2021年度決算報告と剰余金処分案について**

第38回通常総代会へ上程する「当期末処分剰余金及び、剰余金処分案（監査後）」について決定しました。最終監査後の確定数値であり、当期末処分剰余金は11億3,893万1,443円です。利用分量割戻金は0.2%、出資配当金は0.1%として提案します。

## **第2号議案 第38回通常総代会 第3号議案「通常総代会決議案」について 第38回通常総代会開催方法について**

第38回通常総代会 第3号議案「通常総代会決議（案）」を決定しました。また、通常総代会の開催方法について、感染対策をおこなった上で総代実出席と書面議決を併用して開催することを確認しました。

## **第3号議案 WEB加入システム 出資金クレジット決済の導入について**

日本生協連 WEB加入システムにおいて、出資金決済代行業者（ペイジェント）と契約をすることを確認しました。新規加入受付時での出資金のクレジット決済が可能となり、手続きの簡便化とオンライン上での出資金手続きが可能となります。

## **第4号議案 4月度組織・事業状況及び決算報告**

1. 4月度の決算・事業状況について、報告がありました。要旨は以下の通り。

4月度の全体の利用高は38億1,835万円で計画比104.0%・前年比97.1%となり計画に対して1億4,681万円上回っています。

## 損益計算書

科目名	2022年4月度		
	実績	予算	予算差
供給高(利用高)	3,818,349	3,671,539	146,810
宅配事業	3,153,842	2,999,778	154,064
店舗事業	664,507	671,761	-7,254
供給剰余金	970,675	923,288	47,387
GPR	25.42%	25.15%	0.27%
電力供給高	43,649	41,713	1,936
電力供給剰余金	3,435	2,150	1,285
福祉事業収入	121,152	124,868	-3,716
福祉剰余金	16,590	13,506	3,084
その他事業収入	122,839	116,473	6,366
共済受託手数料	60,604	60,842	-238
事業総剰余金	1,113,538	1,055,417	58,121
人件費計	547,719	544,955	2,764
物件費計	488,200	551,500	-63,300
事業剰余金	77,619	-41,038	118,657
事業外収益	23,601	19,071	4,530
事業外費用	573	341	232
経常剰余金	100,647	-22,308	122,955

※共済受託手数料はその他事業収入に含まれています。

### 宅配事業

宅配事業の4月度利用高は計画比105.1%・前年比96.2%、利用人数が計画比101.0%、一人当たりの利用高は前年比99.4%と下回りましたが利用人数が超過したことで、利用高の計画を達成しました。

### 店舗事業

店舗事業の4月度利用高は計画比98.9%・前年比101.6%、来店組合員数が前年比99.1%、客単価は前年比102.4%でした。来店組合員数が前年を下回ったことで利用高は未達成でした。

### 福祉事業

福祉事業の剰余は、4月度の実績が計画比122.8%・前年比91.7%でした。福祉事業収入はデイサービスと小規模多機能型が予算を下回りましたが、福祉事業費用が予算内執行したことにより福祉剰余金は予算を上回りました。

### 電力事業

電力事業の剰余は、4月度の実績が計画比159.8%・前年比491.1%でした。コープでんきの新規登録者数は4月単月で計画比171.7%でした。

### 共済事業

共済事業の受託手数料は、4月度の計画比99.6%・前年比100.4%で計画を下回りました。

### 経費（人件費・物件費）

経費は4月度の人件費が計画比100.5%・前年比103.6%となり、物件費は4月度が計画比88.5%・前年比101.8%となりました。

## 経常剰余金

結果として経常剰余金は、4月度が計画比 651.2%・前年比 65.1%で計画より 1億 2,296 万円上回り、1億 65 万円となりました。

## 2. その他事業および商品の情報

- (1) 2021 年度の電力小売り事業状況について、契約件数は概ね計画通り進捗しましたが、夏場の冷夏や先行生協の平均使用量を活用し事業計画を組立てたことにより、供給剰余金が確保できず、最終的な事業剰余金も計画を下回りました。

2030 年度シミュレーションについて、2021 年度の事業状況をふまえて再設計します。電力小売り業は、国のエネルギー政策や社会情勢に大きく影響されることから、事業年度を終えた時点で、将来の到達点(2030年)を見据えるために、事業計画の見直しを実施します。

- (2) 23 市町との連携の状況報告

- 令和 3 年度東広島市自宅療養者等支援報告について確認しました。9 月 1 日から 3 月 31 日まで取り組み、配達件数 1,025 世帯、受注人数 2,856 人。支援物資合計点数 4,146 点、供給 50,455 千円でした。
- 世羅町では、子育て家庭の負担軽減などを目的として、乳児が使用するおむつ等の購入費用を助成しています。現在は世羅町内の店舗での購入が条件となっていますが、今後は生協ひろしま宅配購入も助成対象に加わることになりました。
- SDGs 目標達成に向けた取り組みの中で、フードバンク、社会福祉協議会、子ども食堂への食品や日用品など提供品の流れを整理し、今後の商品提供について確認しました。
- 2022 年度地域連携室の各市町担当者、23 市町との連携項目、実施内容の確認をしました。

- (3) 生協産直こめたまご、生協産直こめたまご(白)・FACE カップ味付沖縄もずく 表示変更(遺伝子組換え)について

2023 年 4 月食品表示の改正により「遺伝子組換え表示」基準が変更になるため、商品ラベル表示を変更します。産直こめたまごは、使用飼料の任意表示「遺伝子組換えでない」を「分別生産流通管理済み」に変更します。FACE カップ味付沖縄もずくは、商品表示の対象原材料「しょうゆ(大豆を含む:遺伝子組換えでない)」を削除し、「しょうゆ(大豆を含む)」に変更します。

- (4) 2022 年 6 月~7 月に改廃されるコープ商品の情報を確認しました。

## 第 5 号議案 4 月度一般活動報告

4 月度の活動状況について、確認しました。要旨は以下の通り。

- 4 月度の内部統制(法令遵守事項、事故内容、省エネの進捗状況、組合員からの声など)の内容について報告、確認しました。
- 4 月度のグループ会社(コープサービス、コープハウジング、ハートコープ、ハートランド)の事業内容について報告、確認しました。
- 4 月度の組合員活動報告として、組合員活動新体制がスタートし、推進リーダーの役割や今後の活動についての研修交流会、4 月末現在「こーぷさーくる」「サポーター」の登録数・人数について確認しました。
- 2022 年総代選出と総代当選公示について確認しました。2022 年度の総代数は 539 名です。
- 春の地区別総代会議出席状況について確認しました。
- 2021 年度内部監査報告について確認しました。

## インフォメーション

☆5月15日(日)

### ☆コープファミリーリレーマラソン in 世羅が開催されました!

参加 120 チーム (約 860 名) 中、栄えある 1 位となった生協ひろしま コープボーイズの声です。

「生協主催の初めての大会だったので、優勝は生協ひろしまから出そうと思い、みんなでがんばりました。優勝できてよかったです。」



コープボーイズのみなさん(中央)と  
せら坊(右)、コッピー(左)

### ☆日本ユニセフ協会より感謝状が贈られました!

生活協同組合ひろしま様

この度お寄せくださいましたユニセフ(国際連合児童募金)へのご支援により、世界の子どもたちの健康を向上させ、明るい希望を贈ることができました。ここに謹んで、心より感謝の意を表します。

ユニセフ(国際連合児童基金)事務局長 キャサリン・ラッセル  
(公財)日本ユニセフ協会 会長 赤松 良子



広島県ユニセフ協会 高田事務局長(右)

生協ひろしまでは、1985年から「バケツ一杯の水を送ろう」を合言葉にユニセフ募金に取り組んできました。ウクライナの子どもたちの命を守るユニセフウクライナ緊急支援募金にも、たくさんのご協力ありがとうございます。

### ☆生協ひろしま子ども碑めぐりガイド第1期生の大内由紀子さん

高校生平和大使として核兵器禁止条約の締約国会議の開催地ウィーンに派遣されます。

#### ●子ども碑めぐりガイドの思い出

「子ども碑めぐりガイドは、6年生の時です。2021年から第24代高校生平和大使を務めています。子ども碑めぐりガイドの思い出として、指導が厳しくて難しく向いてないのかなと悩んだこともありましたが、大阪いずみ市民生協の同年代の子どもたちに初めてガイドをして、指摘されていたことを克服しいい評価をいただきました。成長を実感でき自信となりました。高校生平和大使になってから、この経験をいかして全国の高校生に平和公園のガイドをしました。」

#### ●締約国会議は6月21日~23日に開催

「核兵器の非人道性やヒロシマの惨禍を改めて訴えたい。原爆の恐ろしさを直接聞いた広島の高校生として責務を果たしたいです。」(中国新聞5/21付より)

### ☆コープでかなえる カラダにうれしい食生活

コープ商品を使った健康的な食べ方を提案する「ヘルシーコープ」、食卓から健康をサポートする取り組みです。春~初夏向きレシピがいっぱい!



詳しくはこちら

